

サテークワ サテーカー



صديق و صديقة



江戸川区立第二葛西小学校

JICA 青年海外協力隊

ヨルダんだより No. 5

令和4年12月22日



もういくつねると…?

マルハバン！（こんにちは！）

12月に入り、日本も大分寒くなってきていることでしょうか。そして、1年の中で1番長い2学期がもう少しで終わりを迎えますね。2022年も残り10日ほどとなりました。みなさんはどのようにして過ごしますか。

あともう数回ねると…**クリスマス**。お出かけする人、お家でパーティーをする人、プレゼントをもらったり交換したりする人など、人によって異なることでしょうか。



あと10日間ほどねると…**大晦日**、そして**お正月**。大晦日には大掃除をしたり、1月1日の元日には新年のあいさつをしたり、初詣に行ったりお年玉をもらったり年賀状を送り合ったり…とそれぞれのお家での過ごし方がありそうですね。

そこで…

ヨルダンのくらしクイズ！

同じ地球上で暮らすヨルダンの人々は、どのようにクリスマスやお正月を過ごすと思いますか？

それを探るため、まずはこの2枚の写真を見てみてください。2枚とも今年行われたワールドカップでの写真です。選手たちの様子で、①共通していること、②異なっていること 一体何でしょうか？



ゴールを決めた後のエクアドルの選手たち
〔写真：「CHVn95.1Fm」11月24日の記事〕



試合に勝った後のモロッコの選手たち
〔写真：12月6日/AP 写真マーティン・マイセナー〕

- ① 共通していること：ゴールを決めたり試合に勝ったりしたことに感謝の「お祈り」をしています。
- ② 異なっていること：エクアドルの選手は輪になって膝をつき、天を仰ぐようにお祈りしていますが、モロッコの選手たちは同じ方向に頭を地面に付けてお祈りしています。

同じ地球上に暮らしている同じサッカー選手でも、国や住んでいる場所などが違うと「お祈り」のしかたが異なるのです。

では、一体、なぜなのでしょう？ それは、「**宗教**」（しゅうきょう）が違うからです。

日本では、あまりなじみがない人も多いかもしれませんが、世界には、キリスト教、イスラム教、仏教、ヒンドゥー教、ユダヤ教、神道…など、たくさんの「**宗教**」があります。そもそも「**宗教**」って・・・？と思う人がたくさんいると思います。

宗教とは？

『神や仏など人間や自然の力を超えた存在を信じる行い、それに伴う儀礼、制度。』

つまり、国や住んでいる地域・場所、家庭などによって、信じる神様や仏様などがちがうことがあります。そして、その信じる神様、仏様などによって、生活のしかた、くらし（食べ物、服そう、お祈りのしかたや場所など）が決まっています。

たとえば…お祈りのしかたで考えると…

写真のエクアドルの選手は「キリスト教」、モロッコの選手は「イスラム教」、
（※国民全員が同じ宗教というわけではありません。）

私たちが「初詣」などで手を合わせてお祈りするのは「仏教」や「神道」といった日本に昔からある宗教の習慣が関係しているのです。



【引用・参考：こども世界の宗教／島蘭進（東京大学名誉教授・宗教学者）：監修／ライブ：著／発行：KANZEN】

では、ヨルダンに住む人々の宗教をのぞいてみると…



教会



キリスト教徒

キリスト教等
7%

イスラム教
93%

イスラム教徒

モスク



ヨルダンには、1027万人（2021年）の人々が住んでいます。そしてその大半がイスラム教の方（93%）で、7%の方がキリスト教等とされています。

そのため、同じ国に住んでいても、イスラム教の方とキリスト教等の方では、お祈りの時間、場所、食べ物のきまり、服そうなど、生活のしかたが異なります。

そこで、話をもどして…

ヨルダンのくらしクイズ！



Q：同じ地球上に暮らすヨルダンの人々は、どのようにクリスマスやお正月を過ごすと思いますか？
宗教の話から、もう一度想像したり考えたりしてみてください。次回のお便りで紹介します！

今回は、2022年最後のお便りでした。もうすぐ冬休み、クリスマス、お正月ですね。みなさんにとってすてきな時間になるよう願っています。健康、安全に気を付けて、良い年をお迎えください！